

# せたがやの乳幼児教育・保育

世田谷区では、子どもたちが日々の遊びや生活のなかで、**5つの力**をはぐくむことを通して人を思いやり、心豊かにのびのびと「生きる力」を身につけていくことをめざします。

平成29年7月に策定した「世田谷区幼児教育・保育推進ビジョン」の5つの基本方針に基づき、質の高い乳幼児期における教育・保育の推進に向けた取組みを行います。

基本方針1	世田谷区の特徴を活かした教育・保育の推進	世田谷区がこれまで取り組んできた「ことばの力」の育成や「外遊び」を一層充実するなど、世田谷区の特徴を活かした取組みを進めます。
基本方針2	乳幼児期における教育・保育の充実	子ども一人ひとりの特性に応じ、乳幼児期における教育・保育の充実を図っていきます。
基本方針3	保育者等の資質及び専門性の向上	公私立幼稚園・保育所等と連携し、職員個人のみならず主体的に研修を実施する施設を支援します。
基本方針4	幼稚園・保育所（施設）・認定こども園・小学校の連携	幼稚園・保育所（施設）、認定こども園・小学校の連携を促進するための仕組みづくりを進めます。
基本方針5	地域で見守り支える教育・保育	家庭教育への支援を充実するとともに、地域全体で子どもを見守り、子育て家庭を支える取組みを進めます。

## これまでの取組み

### \* 「アプローチ・スタートカリキュラム」の実践

乳幼児期における教育・保育と小学校教育の円滑な接続のため、アプローチカリキュラムとスタートカリキュラムを平成28年度に取りまとめました。

この2つのカリキュラムは現在、区立小学校及び区立幼稚園で試行されており、保育所や私立幼稚園を加えた保育所・幼稚園・小学校という構成で2グループがモデル実施も行っています。

#### ● アプローチカリキュラムとは

幼稚園・保育所から小学校へと変化する環境に対し、子どもたちが適応していける力を身につけ、小学校入学への期待や希望がもてるように教育・保育活動を充実させることを目的としたカリキュラム

#### ● スタートカリキュラムとは

小学校に入学した子どもが、幼稚園・保育所等での遊びや生活を通した学びと育ちを基礎として、新しい学校生活で主体的に自己を発揮していくことを目的としたカリキュラム

#### 【モデル実施グループ】

- ① 区立桜丘幼稚園、私立すこやか園（保育所）、区立笹原小学校
- ② 私立あかつみ幼稚園、区立豪徳寺保育園、区立赤堤小学校

### \* 「乳幼児教育アドバイザー」の派遣

保育者等の資質及び専門性の向上や、アプローチ・スタートカリキュラムの実践及び検証にあたっての助言・支援を目的として、平成29年度よりモデル実施グループに乳幼児教育・保育の専門家を派遣しています。

#### 【主な活動実績】

- 各幼稚園・保育所に月1回程度訪問し、区立小学校入学を見据えたアプローチカリキュラム実践にあたっての助言を行いました。
- 小学校教諭に幼稚園・保育所等の教育・保育活動を参観してもらい、スタートカリキュラムの取組みの重要性を確認するとともに、カリキュラム実践にあたっての助言を行いました。
- アプローチ・スタートカリキュラム検証委員会に出席し、課題等を示すとともに、見直しに向けた助言を行いました。

### \* 「世田谷区幼児教育・保育情報連絡会」の設置

区立と私立、幼稚園と保育所といった枠組みを超え、今後の乳幼児期における教育・保育の質の向上に向けた議論を行うための会議を設置しました。

公私立の幼稚園、保育所、区立小学校等の代表及び学識経験者等で編成されており、平成30年2月26日に開催された連絡会では、アプローチ・スタートカリキュラムをはじめとした区の取組み状況と今後の展開や、乳幼児教育支援センターの設置に向けて意見交換を行いました。

## これからの取組み

### \* 世田谷区乳幼児教育支援センター

世田谷区における乳幼児期の教育・保育の推進拠点が「世田谷区乳幼児教育支援センター」です。平成33年度に、新たな教育センターとして開設予定の「世田谷区教育総合センター」の1つの柱として、「世田谷区乳幼児教育支援センター」が設置されます。

#### —この取組みもはじめます。

- ・「ことばの力」の育成や「外遊び」の充実など、区の特徴を活かした取組み
- ・乳幼児期の教育・保育の充実のための調査・研究
- ・私立を含めた幼稚園・保育所等と小学校の連携を促進する合同研修や保育者等のキャリアアップ研修の実施
- ・家庭教育に関わる情報提供や講座等の実施など家庭教育支援の充実

